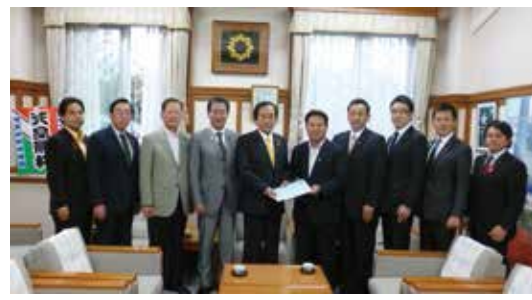


こんにちは、埼玉県議会刷新の会です。

刷新の会は、我が国および地域の歴史・伝統・文化を尊び、県民本位の立場で大胆に県政を刷新してまいります。また、県議会議員として県全般の課題に取り組むと共に、私たちは「地域が最前線!!」の会派スローガンのもと、県民党の立場で活動してまいります。



昨年10月、刷新の会が知事に提出した「平成25年度埼玉県予算編成に関する要望書」から多くの予算が実現しました。
(写真は要望書提出時の様子)



平成25年度予算の特徴を解説します!

平成25年度当初予算

一般会計 **1兆6,757億1,500万円** <<前年度比0.1%減>>
(全会計合計 **2兆4,553億3,712万5千円**) <<前年度比 2.4%増>>

平成25年度当初予算の重点政策

最優先課題である「経済の再生」へ対応

通商産業政策の地方分権化
通商産業政策に地方も積極的・主体的に取り組み、地方が競い合う
産業を興す 人材を活かす

国の緊急経済対策を活用した13ヶ月予算
公共事業などを切れ目なく実施
13ヶ月予算で公共事業 前年度比**2割増**

三大プロジェクトを中心に5か年計画における12の戦略の具現化
エコタウン ウーマノミクス 健康長寿

安心・成長・自立自尊の埼玉の実現

刷新 TOPICS

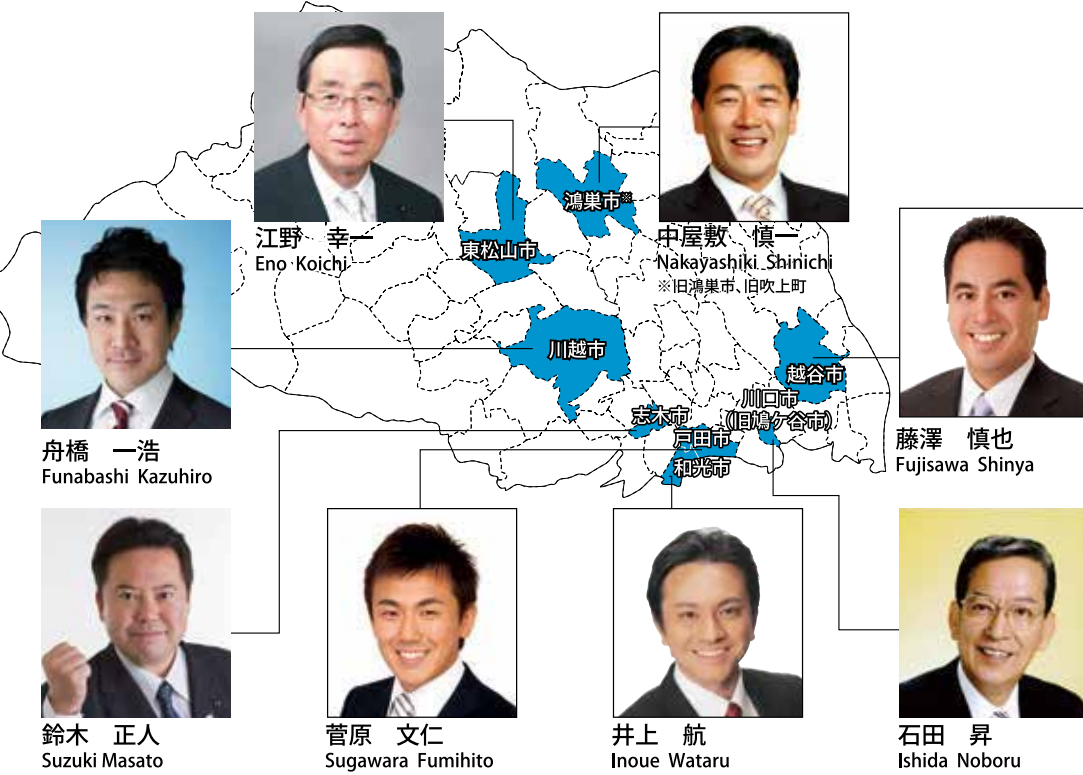
- 中屋数慎一議員が幹事長に就任**
刷新の会で幹事長を務めていた小野 克典 議員(桶川市・伊奈町選出)が桶川市長選出馬を目指し、辞職しました。新幹事長には、中屋数慎一(兼 副代表)が就任しました。
刷新の会が発案に関わった意見書・決議が国・政府等に提出されました
- ・尖閣諸島への不法上陸等及び中国における反日デモに関する意見書
 - ・ホルムアルデヒドを生成させる物質を規制することを求める意見書
 - ・竹島における我が国の領有権の確認を求める意見書
 - ・「脱法ドラッグ」とりわけ「脱法ハーブ」に対する早急な規制強化等を求める意見書
 - ・北朝鮮による核実験に断固抗議し、拉致問題の一刻も早い解決を求める決議 など

刷新の会を代表して鈴木正人議員が「代表質問」に立つ!

- ・通商産業政策の地方分権化
- ・蓄電池研究開発拠点整備
- ・攻めの農業に向けた企業等の農業参入支援策
- ・北朝鮮による拉致問題解決に向けた今後の取組
- ・領土教育、沖縄修学旅行の問題点
- ・埼玉県と台湾との友好親善の推進
- ・投票率向上 など



県政のみならず、国政にも繋がる分野にも鋭く迫りました!



実現した予算要望

- 私立学校運営費補助金における朝鮮学校への補助金支給の廃止
- 防災拠点となる公共施設の耐震化の早期整備促進
- 県産農産物のさらなる広報活動の推進
- 慢性的に渋滞している交差点や危険な交差点の改良整備の促進
- #8000番(小児救急医療電話相談)の回線増設
- 小児救急医療、2次救急医療体制確保のための医師確保対策の推進
- 警察官増員と装備・施設の整備などによる警察基盤の更なる強化 など

平成25年度当初予算+2月補正予算・国の緊急経済対策分国の緊急経済対策を活用した13ヶ月予算

国の緊急経済対策に対応した補正予算

(公共事業などを切れ目なく実施) **総額 360億円**

公共事業(道路、河川等) 約195億円
県立学校の老朽化対策などその他の投資的経費 約80億円
緊急雇用創出基金など7基金への積立 約85億円

【公共事業一覧】 単位:億円

区分	24年度	25年度(13ヶ月予算)		増減	伸率
		当初	補正予算		
道路	503	499	131	630	25.1%
河川	257	267	43	310	20.4%
他	79	73	21	94	20.1%
合計	839	839	195	1,034	23.2%

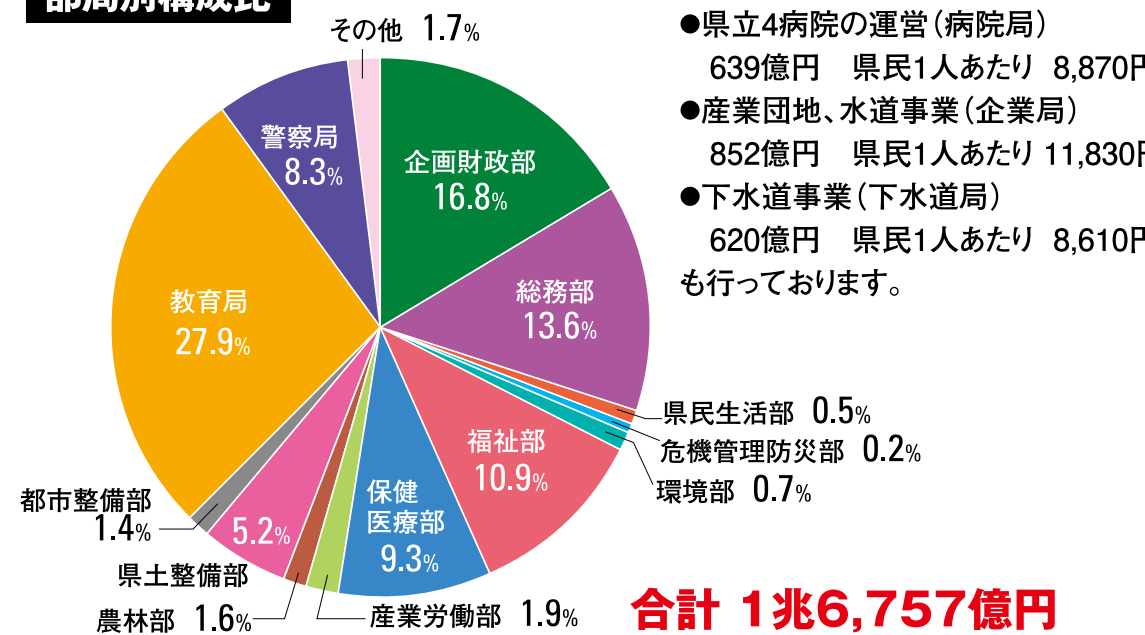
13ヶ月予算で公共事業2割増

埼玉県25年度予算 分野別&県民1人あたりの予算の使われ方

分野(部局名)	県民1人あたり金額	主な注目・新規事業
地域行政・交通政策(企画財政部) 予算総額 2,818億円	39,140円	●緊急輸送道路と交差する鉄道高架橋の耐震化の促進 ●駅ホームの転落防止対策(ホームドア・点字ブロック設置補助) ●庁外クラウドの整備
県有施設管理・私立学校支援・納税(総務部) 予算総額 2,279億円	31,650円	●私立学校耐震化の促進/私立学校いじめ対策パイロット事業 ●県有施設とことん省エネ推進事業/県有未利用地を太陽光発電事業者へ貸付 ●納税者の利便性向上・県税収入の確保に向けた取組
消費生活・文化振興・広報広聴(県民生活部) 予算総額 75億円	1,040円	●グローバル人材育成センター埼玉(仮称)の設置・運営 ●消費者生活相談体制の充実・強化 ●平和資料館の指定管理者制度の導入・リニューアルオープン
危機管理・消防防災(危機管理防災部) 予算総額 40億円	560円	●衛星系防災行政無線の再整備 ●防災ヘリコプターの機動力の向上 ●帰宅困難者対策の推進(主要駅における対策協議会運営/訓練の実施)
環境対策・みどりと川の再生(環境部) 予算総額 113億円	1,570円	●埼玉エコタウンプロジェクトの推進 ●綾瀬川及び中川の全国水質ワースト5河川からの脱却 ●彩の国資源循環工場第II期事業の推進(寄居町に最終処分場建設等)
子育て・高齢者・障害者福祉(福祉部) 予算総額 1,830億円	25,420円	●マンション内「家チカ」保育所の推進/保育士の人材確保対策の推進 ●高齢者の閉じこもりを防止する「コバトンお達者倶楽部」支援事業 ●障害児(者)福祉施設等防災拠点スペース整備
医療整備・疾病対策(保健医療部) 予算総額 1,554億円	21,580円	●周産期医療・救急医療を担う医師の負担軽減 ●埼玉県総合医局機構の体制整備 ●新型インフルエンザ対策の推進/自殺対策の推進
産業支援・観光(産業労働部) 予算総額 310億円	4,310円	●ASEANビジネス進出支援強化事業 ●魅力ある観光の推進(「食」「日本一のアニメの聖地」「産業観光テーマパーク」推進) ●埼玉版ハローワークによる就業支援
農業・林業・食の安全(農林部) 予算総額 264億円	3,670円	●「担い手・生産・販売」の三位一体的な推進による食料供給力の向上 ●原発事故に係る農畜産物影響調査事業 ●秩父市における木質バイオマスの活用事業
道路・河川(県土整備部) 予算総額 866億円	12,030円	●命をつなぐ川の消火基地づくりの推進 ●通学路の歩道整備の推進~たまり空間の整備~ ●圏央道インターチェンジへのアクセス道路の整備の推進
市街地整備・県営住宅(都市整備部) 予算総額 234億円	3,250円	●県営住宅の老朽化工事・バリアフリー整備 ●こども動物自然公園の省エネ・創エネの推進 ●本庄早稲田駅・つくばエクスプレス沿線地域整備の促進
教育(教育局) 予算総額 4,679億円	64,990円	●若手教員の授業力を高める「学びの道場」事業 ●特別支援教育体制推進/特別支援学校就労支援総合推進事業 ●いじめ・不登校対策相談事業(スクールカウンセラー配置日数増加等)
警察(警察本部) 予算総額 1,396億円	19,390円	●警察職員の増員(25人増員。11,310人⇒11,335人) ●自転車事故の抑止(自転車専用通行帯の整備等) ●倒壊危険のあるコンクリート信号柱交換経費

・「予算総額」は億単位まで表記しています。・「県民1人あたり金額」は予算総額を埼玉県人口「720万人」で割った数字で10円単位まで表記しています。この数字はあくまで目安ですのでご了承ください。

部局別構成比



その他、県では公営企業会計のもと、

- 県立4病院の運営(病院局) 639億円 県民1人あたり 8,870円
- 産業団地、水道事業(企業局) 852億円 県民1人あたり 11,830円
- 下水道事業(下水道局) 620億円 県民1人あたり 8,610円も行っております。

借金の返済(公債費) 県民1人あたり **2,612億円** **36,280円**

県債残高 県民1人あたり **3兆7,042億円** **51万4,470円**

刷新の会では今後も県債の残高減額につとめてまいります。

■県政相談・皆様のご意見をお待ちしております。
連絡先
〒330-9301 埼玉県さいたま市浦和区高砂3-15-1
埼玉県議会 刷新の会 控室
Tel:048-822-9134/Fax:048-822-9136
E-mail: sasshin@gikai.pref.saitama.jp

